

H29 バスターズ通信 Vol.2



平成29年5月28日 (日)

第2回活動には、22名のメンバーが参加されました。日差しが弱いのは良かったのですが、途中から波が高くなり作業が大変な日でした。人工産卵床の見まわりでは、1か所でバスの産卵が認められたほか、1か所で底面の砂利を払った形跡が見つかりました。稚魚すくいでは、1か所でふ化して間もない稚魚の群れが採れました。このまま稚魚の出現が少ないことを願うばかりです。また、前回ほど多くはなかったものの、ブルーギルの幼魚がよく採れました。定置網の魚は今回は少なめで、大物はライギョやフナが数匹、小型の魚はモツゴ、タモロコ、ヌマチチブ、ブルーギル幼魚、コイ稚魚などが入っていました。また、モクズガニやテナガエビ、ヌマエビ、スジエビなど甲殻類が目立ちました。



1か所の人工産卵床で、バスの卵が見つかりました。



産みつけられていたバスの卵。約1万個にもなります。



今回もブルーギルの幼魚がよく採れました。



今季初、バスの稚魚が採れました。



今回見つかったバス稚魚はまだ8mmくらいで孵化直後です。



定置網に入った魚介類。モクズガニ、タイリクバラタナゴ、ギルなど。

次回のバスターズは、**6月4日 (日)** に行います。
みなさまのご参加お待ちしております！